



10月4日（金）、慶應義塾大学より宮田裕章先生をお招きして「DXハイスクール講演会」が開かれました。

宮田先生はデータサイエンスや科学的手法を用いて、社会課題の解決に取り組んでいます。医療分野では大規模データベースの構築や、新型コロナウイルスに関する調査など、多岐にわたるプロジェクトを主導。また、2025年開催予定の大阪万博プロデューサーを務めておられます。本講演では「新時代の生き方〜いのち輝く未来社会の共鳴〜」をテーマに、情報化の急激な進展に翻弄される現代社会にあって、私たちはどう生きていくべきかについて、多くの資料やご自身の経験も交えて分かりやすくお話ししてくださいました。

生徒からは「車に興味のないイーロンマスクが車を作った理由を知って驚いた」「AIに考える力を奪われないよう、自分で考えることを大事にしなければいけないと思った」などの声が聞かれました。